



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月31日

上場会社名 三菱化工機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6331 URL https://www.kakoki.co.jp/

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 田中 利一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中村 透 (TEL) 044-333-5354

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	15,813	32.4	1,441	31.1	1,754	33.9	1,166	27.0
2025年3月期第1四半期	11,944	29.2	1,099	227.6	1,309	119.8	917	108.1

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 1,252百万円(2.4%) 2025年3月期第1四半期 1,222百万円(4.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	51.20	-
2025年3月期第1四半期	40.22	-

(注) 当社は、2025年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	63,475	38,090	60.0	1,672.19
2025年3月期	66,174	38,227	57.8	1,674.46

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 38,090百万円 2025年3月期 38,227百万円

(注) 当社は、2025年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施しております。これに伴い、1株当たり純資産は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	-	50.00	-	160.00	210.00
2026年3月期	-	-	-	-	-
2026年3月期(予想)	-	40.00	-	40.00	80.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2025年3月期については、株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2026年3月期(予想)については、株式分割後の数値を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2026年3月期(予想)の年間配当金は240円となります。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	37,500	40.9	3,000	32.4	3,100	40.4	2,150	46.9	94.39
通期	84,500	42.7	7,500	31.7	7,500	33.3	5,360	9.8	235.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	23,741,850株	2025年3月期	23,741,850株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	963,030株	2025年3月期	912,351株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	22,777,172株	2025年3月期1Q	22,826,708株

(注) 当社は、2025年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価上昇の継続により個人消費は伸び悩みましたが、民間設備投資は堅調であり、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあり緩やかに回復しております。一方で、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクが高まっており、先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境の下、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は、15,813百万円と前年同四半期に比べ32.4%の増加となりました。損益面におきましては、広告宣伝費・人件費をはじめとした販売費及び一般管理費の増加がありました。売上高の増加による売上総利益の増加により、営業利益は前年同四半期に比べ31.1%増加の1,441百万円、経常利益は、前年同四半期に比べ33.9%増加の1,754百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期に比べ27.0%増加の1,166百万円となりました。

なお、当社グループでは、売上高が連結会計年度末に偏る傾向があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しており、前年同期との比較は変更後の報告セグメントの区分に基づき記載しております。詳細は「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりです。

エンジニアリング事業については、売上高8,795百万円(前年同四半期比31.8%増加)、営業利益136百万円(前年同四半期は7百万円の利益)となりました。

単体機械事業については、売上高5,133百万円(前年同四半期比23.5%増加)、営業利益1,424百万円(前年同四半期比44.9%増加)となりました。

GX事業については、売上高1,884百万円(前年同四半期比69.3%増加)、営業損失119百万円(前年同四半期は109百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,699百万円減少の63,475百万円となりました。これは、電子記録債権の増加1,102百万円、仕掛品の増加469百万円、主として前渡金の増加によるその他流動資産の増加417百万円、株価上昇に伴う時価のある有価証券の評価差額の増加224百万円等がありましたが、受取手形、売掛金及び契約資産の減少4,987百万円等の影響によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,562百万円減少の25,384百万円となりました。これは、賞与引当金の増加575百万円等がありましたが、支払手形及び買掛金の減少367百万円、電子記録債務の減少524百万円、契約負債の減少1,157百万円、未払法人税等の減少286百万円、主に未払金の減少によるその他流動負債の減少872百万円等の影響によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ136百万円減少の38,090百万円となりました。これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益1,166百万円を計上いたしましたが、配当金の支払い1,230百万円による利益剰余金の減少131百万円の影響によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年5月15日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,823	10,772
受取手形、売掛金及び契約資産	27,809	22,821
電子記録債権	5,371	6,474
製品	704	715
仕掛品	2,469	2,938
材料貯蔵品	1,016	998
その他	2,643	3,061
流動資産合計	50,839	47,782
固定資産		
有形固定資産	5,331	5,359
無形固定資産		
のれん	796	782
その他	1,461	1,440
無形固定資産合計	2,257	2,222
投資その他の資産		
投資有価証券	4,434	4,659
その他	3,311	3,450
投資その他の資産合計	7,745	8,109
固定資産合計	15,335	15,692
資産合計	66,174	63,475
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,962	5,594
電子記録債務	905	381
1年内返済予定の長期借入金	1,600	1,600
未払法人税等	1,019	732
契約負債	7,941	6,784
賞与引当金	1,182	1,758
役員賞与引当金	37	29
完成工事補償引当金	713	746
受注工事損失引当金	150	208
その他	2,300	1,427
流動負債合計	21,813	19,263
固定負債		
長期借入金	1,700	1,700
役員報酬B I P信託引当金	137	148
従業員株式給付引当金	53	81
退職給付に係る負債	3,831	3,764
その他	410	426
固定負債合計	6,133	6,120
負債合計	27,947	25,384

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,956	3,956
資本剰余金	4,212	4,261
利益剰余金	27,945	27,813
自己株式	△580	△720
株主資本合計	35,534	35,311
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,977	2,078
繰延ヘッジ損益	4	15
為替換算調整勘定	△222	△250
退職給付に係る調整累計額	933	934
その他の包括利益累計額合計	2,692	2,778
純資産合計	38,227	38,090
負債純資産合計	66,174	63,475

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	11,944	15,813
売上原価	9,097	12,401
売上総利益	2,846	3,412
販売費及び一般管理費	1,746	1,970
営業利益	1,099	1,441
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	65	96
為替差益	196	261
その他	12	7
営業外収益合計	274	366
営業外費用		
支払利息	7	7
訴訟関連費用	33	8
その他	23	38
営業外費用合計	64	53
経常利益	1,309	1,754
税金等調整前四半期純利益	1,309	1,754
法人税、住民税及び事業税	471	676
法人税等調整額	△79	△88
法人税等合計	391	587
四半期純利益	917	1,166
親会社株主に帰属する四半期純利益	917	1,166

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	917	1,166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	310	100
繰延ヘッジ損益	17	11
為替換算調整勘定	△25	△27
退職給付に係る調整額	2	1
その他の包括利益合計	305	86
四半期包括利益	1,222	1,252
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,222	1,252

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	エンジニアリング事業	単体機械事業	GX事業	
売上高				
(1) 外部顧客に対する売上高	6,673	4,157	1,113	11,944
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	6,673	4,157	1,113	11,944
セグメント利益(営業利益)	7	982	109	1,099

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	エンジニアリング事業	単体機械事業	GX事業	
売上高				
(1) 外部顧客に対する売上高	8,795	5,133	1,884	15,813
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	8,795	5,133	1,884	15,813
セグメント利益(△は損失)(営業利益(△は損失))	136	1,424	△119	1,441

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、「中期経営計画 2025年度～2027年度」の方針に基づき、戦略的事業領域に該当するGX事業のさらなる推進・拡大に向けて、定量的にモニタリング可能な体制への移行を図るため、新たな報告セグメントとして「GX事業」を追加しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	154百万円	193百万円
のれんの償却額	—	13